



短い3学期を有意義に過ごそう

例年より少し長い冬休みも終わり、いよいよ今日から、最後の3学期が始まります。休みの間、大きな事故や災害に巻き込まれることなく、無事に今日を迎えられたことを、皆さんと一緒に喜びたいと思います。

2学期の終業式では、「計画的に過ごすこと」「家の手伝いをする事」の2つを皆さんに呼びかけました。きちんと実行できましたか？自分に甘く、ダラダラとした生活をしてはいませんでしたか？自分なりに振り返って、反省すべきことがある人は反省し、次に生かしてください。

さて、3学期は、1年で最も短い学期ですが、とても密度の濃い学期です。それだけに、自分でしっかり意識して、勉強や部活動、学校行事に取り組むことが大切です。

3年生は、いよいよ義務教育最後の学期です。その中に、入試という、人生で初めてと言っている試練が待っています。どうか、自分の力を出し切って、みんなの力を出し合って、三豊中学校の仲間とともに、その試練を乗り越えてください。そして、3月には、仲間とともに思い出に残る卒業式を迎えてください。

1・2年生も、1年間の仕上げの学期です。残りの時間で何ができるか、今以上に自分を高めるためには何をしなければならないか。自分に厳しく、そして具体的に考えて行動してください。また、1・2年生にとっての3学期は、来年度に向けての準備の学期でもあります。2年生は最上級生になるために、1年生は先輩になるために、今の自分に足りないものはないか。今のうちに身につけておかなければならないことは何か。一人一人が具体的に考えて、4月に備えて準備をしてください。そして、どの学年も、どのクラスも、この友だちと一緒に過ごせてよかったなあ、と思える締めくくりをしてくれることを期待しています。

最後に、新型コロナウイルス感染症の心配は、まだ続いています。先日は、香川県で過去最多の感染者数が報告されました。全数把握をしていない状況で最も多い数が報告されたわけですから、実際は、この数以上に感染者が増加していると考えられます。これまでの繰り返しになりますが、三密を避けること、適切なマスクの着用、手洗いや消毒、教室や部屋の換気など、基本的な感染防止対策を徹底してください。そして、健康で有意義な3学期を過ごしてください。

(始業式 式辞より)

勇気を出して、 前を向いて頑張ろう！

詩の紹介は、紙媒体での校内配布のみとさせていただきます。

保護者の皆さまへ

あけましておめでとうございます。3学期も、これまで同様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。式辞でも述べましたが、新型コロナウイルス感染症については、今後も予断を許さない状況であると思います。学校では、引き続き感染対策を徹底し、どんなことならできるかを模索しながら、生徒たちができるだけ多くの体験ができるよう取り組んで参ります。各ご家庭におかれましても、引き続きの感染対策をよろしくお願いいたします。なお、気になることは、いつでも学校へご相談ください。